

平成16年3月期

中間決算短信(連結)

平成15年11月21日

上場会社名 株式会社ゼンショー

コード番号 7550

(URL http://www.zensho.com/)

代表者 役職名 代表取締役社長 小川 賢太郎

問合せ先責任者役職名 取締役グループ経理本部長 村田 國樹

中間決算取締役会開催日 平成15年11月21日

親会社名 - (コード番号: -)

米国会計基準採用の有無 無

上場取引所 東京証券取引所

本社所在地都道府県 東京都

TEL (03)5783-8850

親会社における当社の株式保有比率: - %

1. 15年9月中間期の連結業績(平成15年4月1日~平成15年9月30日)

(1) 連結経営成績

(百万円未満切捨)

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
15年9月中間期	56,566	55.6	3,295	59.1	3,032	47.1
14年9月中間期	36,364	14.0	2,071	11.5	2,061	16.6
15年3月期	74,255		5,223		5,147	

	中間(当期)純利益		1株当たり中間(当期)純利益		潜在株式調整後1株当たり中間(当期)純利益	
	百万円	%	円	銭	円	銭
15年9月中間期	847	8.9	62	88	62	82
14年9月中間期	778	5.9	57	76	—	—
15年3月期	1,854		133	99	—	—

(注) 持分法投資損益 15年9月中間期 -百万円 14年9月中間期 -百万円 15年3月期 19百万円

期中平均株式数(連結) 15年9月中間期 13,482,410株 14年9月中間期 13,482,200株 15年3月期 13,482,200株

会計処理の方法の変更 無

売上高、営業利益、経常利益、中間(当期)純利益におけるパーセント表示は、対前年中間期増減率

(2) 連結財政状態

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
15年9月中間期	73,237	10,730	14.6	795 86
14年9月中間期	47,578	9,114	19.2	676 01
15年3月期	66,977	10,059	15.0	742 58

(注) 期末発行済株式数(連結) 15年9月中間期 13,482,700株 14年9月中間期 13,482,200株 15年3月期 13,482,200株

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
15年9月中間期	3,192	1,650	238	11,696
14年9月中間期	3,707	8,474	6,363	8,083
15年3月期	5,757	15,850	12,829	9,241

(4) 連結範囲及び持分法の適用に関する事項

連結子会社数 10社 持分法適用非連結子会社数 - 社 持分法適用関連会社数 - 社

(5) 連結範囲及び持分法の適用の異動状況

連結(新規) 1社(除外) - 社 持分法(新規) - 社(除外) 1社

2. 16年3月期の業績予想(平成15年4月1日~平成16年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
通期	113,579	4,775	972

(参考) 1株当たり予想当期純利益(通期)

72円 09銭

上記及び添付資料に記載した業績予想は、本資料の発表日現在における将来に関する前提・見通し・計画に基づく予想であり、リスクや不確定要素を含んだものです。実際の業績は様々な重要な要素により、大きく異なる結果となる可能性があります。

1. 企業集団の状況

当社グループ(当社及び当社の関係会社)は、当社(株式会社ゼンショー)、子会社10社により構成されており、外食事業を中心に経営を行っております。

(当社)

郊外型ファミリー牛丼店「すき家」を全国的に展開しており、男性客のみならず、女性客、ファミリー等、幅広いお客様にお値打ち商品と満足いただけるサービスを提供することを心がけております。店舗は全店直営で、店舗数は当中間連結会計期間末現在で472店舗となっております。

(株式会社ココスジャパン)

ファミリーレストラン「ココス」(308店舗)を中心に、焼肉レストラン「宝島」、メキシカンディナーレストラン「エルトリート」等様々なレストランを展開しており、当中間連結会計期間末で354店舗となっております。

(株式会社ビッグボーイジャパン)

ハンバーグ等直火焼き商品を提供するファミリーレストランを展開しております。関東・関西を中心に「ビッグボーイ」を83店舗、東北で「ヨレキーウェイ」を55店舗、北海道で「ヴィクトリア・ステーション」を45店舗展開しており、当中間連結会計期間末で183店舗となっております。

(株式会社ウェンコ・ジャパン)

ハイクオリティなハンバーガーを提供するハンバーガーショップ「ウェンディーズ」を展開しており、店舗数は当中間連結会計期間末で83店舗となっております。

(株式会社ぎゅあん)

焼肉・しゃぶしゃぶの「ぎゅあん」、焼肉の「焼肉一徹 いちばん」を関西中心に直営展開しており、店舗数は当中間連結会計期間末で19店舗となっております。

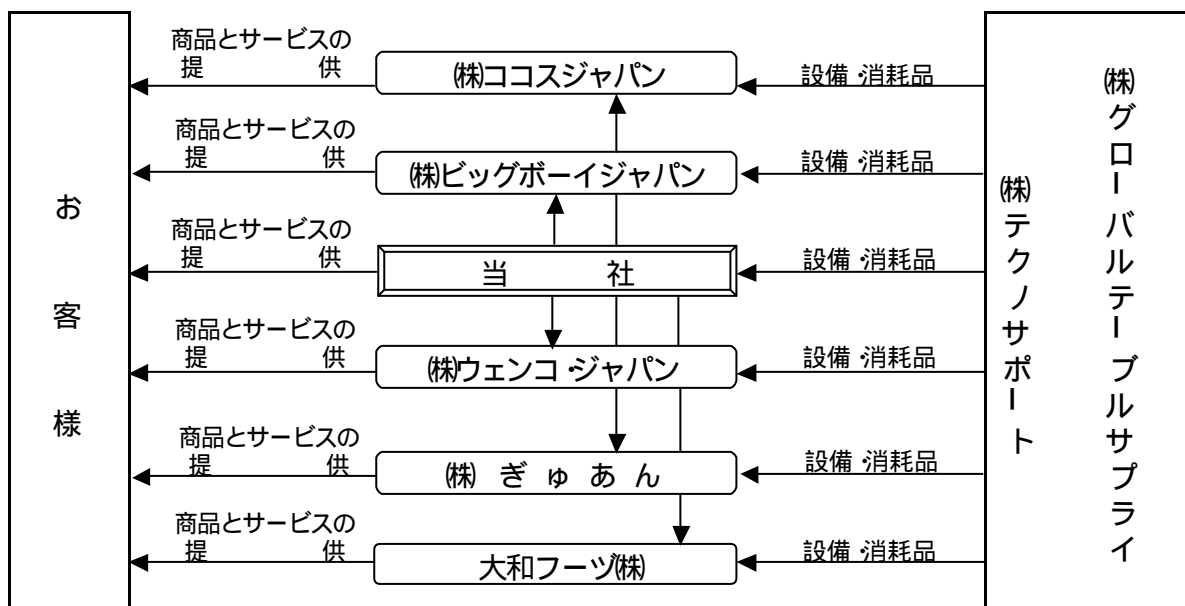
(大和フーズ株式会社)

手打ちうどんを主力商品とする「久兵衛屋」と、フランチャイジーである「ミスタードーナツ」及び「モスバーガー」を、関東中心に展開しており、店舗数は当中間連結会計期間末で81店舗となっております。

(その他)

株式会社テクノサポートは設備・メンテナンスを主な事業、株式会社グローバルテーブルサプライは消耗品・備品の販売を主な事業としております。また、大和フーズ株式会社については、当中間連結会計期間において、株主間協定により実質支配権を獲得いたしましたので、持分法適用の関連会社より、当中間連結会計期間から連結の範囲に含めております。

事業の系統図は次のとおりであります。



2.経営方針

(1)会社の経営の基本方針

当社グループは「きれいなお店で、美味しい商品を素早くいい感じで提供して、お客様に満足して帰っていただく」という基本理念の基に、外食事業を幅広く展開し、フード業世界一を目指しております。安全で質の高い商品とサービスを責任を持って提供するため、メニューの開発から食材の調達、製造・加工、物流、販売に至る全過程をコントロールする一貫体制の構築に努めてまいります。

より幅広い層のお客様に、いつでも、気軽に利用していただける商品の開発と店舗づくりを実践しながら、業容の一層の拡大と効率化を図り、株主価値の増大に努めてまいります。

(2)会社の利益配分に関する基本方針

当社グループは、株主の皆様に対する利益還元を経営の最重要政策の一つと考え、業績に応じて増配あるいは株式分割を積極的に行ってまいりました。今後とも業績の拡大を図りつつ、それに見合った利益還元を行い、株主の皆様へ報いることを基本方針といたします。

(3)中長期的な会社の経営戦略及び対処すべき課題

今後の経済情勢は一部に改善が見られるものの、長引く個人消費の低迷を受け、景気の大幅な回復が見込めない、先行き不透明な情勢が続くと予想されます。

このような環境下、当社グループではグループ規模を活かしマス・マーチャンダイジングの強化を続け、商品魅力の向上、調達の効率化、収益構造の改善に努めてまいります。

グループ本部制を基本とする会社組織を一層強化し、スピーディーな意思決定と執行、業務の効率的な運営を図ってまいります。

また、グループとしての業務執行、ノウハウ共有を進めることにより、より効率的な運営を目指してまいります。出店に関しては、主力業態である「すき家」を始め積極的な出店を続け、広範な地域においてより多くのお客様にお楽しみいただけるように努めてまいります。

(4)コーポレート・ガバナンスに関する基本的な考え方及びその施策の実施状況

コーポレート・ガバナンスが有効に機能することが求められるなか、当社は公正な経営システムを維持することを最優先しております。

取締役会は月1回定期的に開催しており、監査役も出席しております。取締役会は、経営の基本方針に基づき、また法令及び定款に違反なきように審議しております。職責が異なる取締役と監査役は、それぞれの視点から経営のチェックを行っております。

経営管理といたしましては、監査役3名のうち社外監査役を2名とし公正な経営管理体制の構築に努めております。また、内部監査室による内部牽制、会計監査人による会計監査により、コーポレートガバナンスの一層の強化をさせるよう努めております。

また、できる限りの情報開示(決算説明会、IR活動、ホームページによる情報開示等)の実施および開かれた株主総会により、経営内容の公正性と透明性を高めてまいります。

3. 経営成績及び財政状態

(1) 経営成績

業績全般の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済はデフレ基調や高失業率が継続し、個人消費も低迷した状況で推移いたしました。外食産業においては加えて記録的な冷夏に見舞われるなど、厳しい状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当社グループは経営体質の強化に努めるとともに積極的な出店を図ってまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の業績は、売上高565億66百万円(前期比55.6%増)、営業利益32億95百万円(同59.1%増)、経常利益30億32百万円(同47.1%増)、中間純利益8億47百万円(同8.9%増)と、増収増益となりました。

事業部門等の業績は次のとおりであります。

(外食事業)

(a) 牛丼関連

牛丼関連では当社グループの主力事業であります「すき家」を40店舗出店(退店1店舗)し、当中間連結会計期間末で472店舗となりました。「選べるすき家」としての商品戦略に基づき、6月に「ニンニク牛丼」、8月に「おんたまカレー」・「ニンニクカレー」、9月に「五目あなかけ丼」を投入するなど、積極かつタイムリーな商品展開を図ってまいりました。また、カレーキャンペーンを行いカテゴリーの強化を図ってまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は161億3百万円(前期比17.2%増)となりました。

(b) ファミリーレストラン関連

全てのお客様がご来店いただきから、お帰りになるまで幸せを感じていただけるレストランを目指し、サービスと商品の質の向上に努めてまいりました。ファミリーレストラン「ココス」を経営する株式会社ココスジャパンでは引き続き効率的な運営に努めるとともにメニューの充実を図ってまいりました。

株式会社ビッグボーイジャパンにおいては新経営陣により新たなスタートを切り、株式会社ココスジャパンのオペレーションやマネジメントの移殖を図り、経営体質の強化に努めました。

また、共同仕入れや物流体制の整備などにより当社グループとしてのマス・マーチャンダイジングシステムの効果も向上させております。

一方、ファミリーレストラン関連におきましては、冷夏の影響を強く受けました。

当中間連結会計期間における店舗数は株式会社ココスジャパン354店舗(退店3店舗)、株式会社ビッグボーイジャパン183店舗(退店2店舗)の合計537店舗となっております。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上は317億円(前期比49.7%増)となりました。

(c) 焼肉関連

株式会社ぎゅあんが経営する「ぎゅあん」「焼肉一徹いちばん」においてメニューの変更を行い、一層おいしくて魅力ある商品の提供に努めてまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上は17億円(前期比17.8%増)となりました。

(d) ファーストフード関連

ハンバーガーショップ「ウェンディーズ」を経営する株式会社ウェンコ・ジャパンでは、7月から全店で150円均一の価値あるスーパーバリューメニューの導入、通常の2倍の114g/パティを使い本当のおいしさを追求したハンバーガーの導入といった新ステージへの移行を行いました。

当中間連結会計期間における店舗数は新規出店2店舗となり、結果83店舗となっております。

また、手打ちうどんを主力商品とする「久兵衛屋」、フランチャイジーである「ミスタードーナツ」及び「モスバーガー」を展開している大和フーズ株式会社においては常勤役員の派遣を行い関係強化に努めるとともに、当社グループの経営スタイル浸透に努めてまいりました。

当中間連結会計期間における店舗数は、それぞれ29店舗、39店舗、13店舗(合計81店舗)となっております。

以上の結果、当中間連結会計期間におけるファーストフード関連の売上は70億38百万円となりました。

(2)財政状態

(当中間連結キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フロー	31億92百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	16億50百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	2億38百万円
現金及び現金同等物の期首残高	92億41百万円
現金及び現金同等物の中間期末残高	116億96百万円

営業活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間において営業活動の結果得られた資金は、31億92百万円(前年同期比5億14百万円減)となりました。

これは主に税金等調整前中間(当期)純利益が増加したものの、法人税等の支払額が増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間において投資活動の結果使用した資金は、16億50百万円(前年同期比68億24百万円減)となりました。

これは主に新規出店等による有形固定資産の取得による支出等によるものであります。

なお、前年同期に比べて減少した理由は、主として子会社株式の取得による支出によるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フロー

当中間連結会計期間において財務活動の結果得られた資金は、2億38百万円(前年同期比61億25百万円減)となりました。

これは主に長期借入金の増加が、長期借入金の返済及び配当金の支払の増加を上回ったことによるものであります。

なお、前年同期に比べて減少した理由は、主として長期借入れによる収入によるものであります。

(3)通期の見通し

今後の経済情勢は一部に改善が見られるものの引き続き景気の大幅な回復が見込めない不安定な情勢が続くと予想されます。また国内の冷夏や海外牛肉市況の影響等により、食材相場において不安定な状況となるなど、リスク要因も点在しております。

このような経営環境ではありますが、当社グループでは継続した経営体質の強化、持続的な成長の実現を図ってまいります。マス・マーチャンダイジングの強化、グループ本部制の徹底、科学的分析に基づくストア・オペレーションの改善などに努めてまいります。

当社グループの主力事業であります「すき家」につきましては、引き続き積極的な出店を行うとともに、新商品の投入を行いより多くのお客様に満足していただける店舗作りをしてまいります。ファミリーレストラン関連においては、メニュー面を中心に見直しを図りより魅力あるレストランとしてまいります。

焼肉関連においては、商品面の魅力を引き続き高めるとともに、出店の再開を図ってまいります。

ファーストフード事業においては、株式会社ウエンコ・ジャパンでは新メニューの一層の浸透に努め、大和フーズ株式会社では、グループシナジーの強化に努めてまいります。

以上により、通期見通しにつきましては、連結売上高 1,135億 79百万円、連結経常利益47億75百万円、連結当期純利益 9億 72百万円を予定しております。

中間連結財務諸表等

中間連結貸借対照表

(単位:千円)

科目	前中間連結会計期間末 (平成14年9月30日現在)		当中間連結会計期間末 (平成15年9月30日現在)		前連結会計年度の 要約連結貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
資産の部		%		%		%
【流動資産】	【 13,047,073 】	27.4	【 19,734,601 】	27.0	【 15,025,939 】	22.4
現金及び預金	8,929,149		12,278,301		10,168,601	
受取手形及び売掛金	249,206		476,026		250,349	
有価証券	13,158		22,520		6,013	
棚卸資産	546,446		767,116		666,816	
繰延税金資産	337,960		355,106		302,367	
繰延ヘッジ損失	-		2,269,499		-	
その他	2,972,501		3,573,573		3,635,395	
貸倒引当金	1,350		7,543		3,604	
【固定資産】	【 34,530,246 】	72.6	【 53,501,983 】	73.0	【 51,950,972 】	77.6
(有形固定資産)	(19,368,011)	40.7	(24,752,960)	33.8	(23,761,791)	35.5
建物及び構築物	13,731,583		17,824,410		17,507,991	
土地	3,328,105		3,904,181		3,653,724	
その他	2,308,322		3,024,368		2,600,075	
(無形固定資産)	(698,569)	1.5	(4,407,337)	6.0	(4,112,520)	6.2
連結調整勘定	438,701		3,036,455		2,718,688	
その他	259,868		1,370,881		1,393,832	
(投資その他の資産)	(14,463,665)	30.4	(24,341,685)	33.2	(24,076,660)	35.9
投資有価証券	593,644		517,158		1,874,340	
差入保証金	8,389,856		16,609,742		15,611,436	
長期前払家賃	5,102,441		6,436,822		6,244,600	
繰延税金資産	87,573		137,944		85,575	
その他	301,363		730,514		410,005	
貸倒引当金	11,212		90,498		149,298	
【繰延資産】	【 1,339 】	0.0	【 446 】	0.0	【 892 】	0.0
社債発行差金	1,339		446		892	
資産合計	47,578,659	100.0	73,237,031	100.0	66,977,804	100.0
負債の部						
【流動負債】	【 13,727,996 】	28.8	【 25,382,283 】	34.7	【 20,094,660 】	30.0
支払手形及び買掛金	3,374,595		4,619,518		3,604,304	
短期借入金	900,000		1,300,000		1,300,000	
一年以内返済予定の長期借入金	3,426,600		9,830,043		7,046,740	
一年以内償還予定の社債	-		100,000		100,000	
未払法人税等	1,004,956		1,455,138		1,704,726	
賞与引当金	358,609		627,648		591,795	
デリバティブ債務	-		2,269,499		-	
その他	4,663,235		5,180,434		5,747,094	
【固定負債】	【 18,848,411 】	39.6	【 28,267,074 】	38.6	【 30,276,574 】	45.2
社債	400,000		800,000		800,000	
長期借入金	18,117,813		26,211,948		28,173,983	
退職給付引当金	100,964		678,442		641,209	
役員退職慰労引当金	19,640		90,701		24,760	
その他	209,993		485,982		636,622	
負債合計	【 32,576,407 】	68.4	【 53,649,358 】	73.3	【 50,371,235 】	75.2
少数株主持分						
少数株主持分	5,888,214	12.4	8,857,299	12.1	6,547,244	9.8
資本の部						
資本金	【 3,020,610 】	6.4	【 3,021,205 】	4.1	【 3,020,610 】	4.5
資本剰余金	【 2,945,230 】	6.2	【 2,945,825 】	4.0	【 2,945,230 】	4.4
利益剰余金	【 3,172,550 】	6.7	【 4,752,005 】	6.5	【 4,113,203 】	6.1
その他有価証券評価差額金	9,101	0.0	44,792	0.1	13,735	0.0
自己株式	33,455	0.1	33,455	0.1	33,455	0.0
資本合計	【 9,114,037 】	19.2	【 10,730,373 】	14.6	【 10,059,324 】	15.0
負債、少数株主持分及び資本合計	【 47,578,659 】	100.0	【 73,237,031 】	100.0	【 66,977,804 】	100.0

中間連結損益計算書

(単位:千円)

期 別 科 目	前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前連結会計年度の 要約連結損益計算書	
	自平成14年4月1日 至平成14年9月30日		自平成15年4月1日 至平成15年9月30日		自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比
		%		%		%
売上高	36,364,366	100.0	56,566,995	100.0	74,255,727	100.0
売上原価	11,861,052	32.6	17,423,316	30.8	23,210,396	31.3
売上総利益	24,503,314	67.4	39,143,678	69.2	51,045,330	68.7
販売費及び一般管理費	22,431,801	61.7	35,848,329	63.4	45,821,613	61.7
営業利益	2,071,513	5.7	3,295,349	5.8	5,223,717	7.0
営業外収益	293,772	0.8	320,313	0.6	600,732	0.8
1.受取利息	6,432		6,663		12,252	
2.受取配当金	2,918		3,064		5,947	
3.賃貸料収入	159,623		233,691		288,492	
4.持分法による投資利益	-		-		19,530	
5.連結調整勘定償却	83,094		-		113,421	
6.雑収入	41,702		76,893		161,088	
営業外費用	303,507	0.8	583,282	1.0	676,986	0.9
1.支払利息	145,786		291,807		330,012	
2.賃貸費用	135,354		232,674		280,263	
3.雑損失	22,366		58,800		66,710	
経常利益	2,061,778	5.7	3,032,380	5.4	5,147,463	6.9
特別利益	10,940	0.0	131,875	0.2	10,245	0.0
1.投資有価証券売却益	-		11,300		-	
2.固定資産売却益	10,204		5,298		10,204	
3.貸倒引当金戻入益	-		58,752		40	
4.受取補償金	-		50,000		-	
5.持分変動利益	-		2,189		-	
6.その他の特別利益	736		4,334		-	
特別損失	103,757	0.3	373,471	0.7	233,314	0.3
1.固定資産除却損	36,587		239,556		130,394	
2.投資有価証券評価損	44,239		-		59,496	
3.投資有価証券売却損	383		-		383	
4.賃貸物件解約損	11,332		91,176		11,522	
5.その他の特別損失	11,215		42,738		31,518	
税金等調整前中間(当期)純利益	1,968,962	5.4	2,790,784	4.9	4,924,394	6.6
法人税住民税及び事業税	1,012,672	2.8	1,451,443	2.6	2,472,095	3.3
法人税等調整額	86,705	0.2	26,087	0.1	56,617	0.1
少数株主利益	264,292	0.7	517,590	0.9	654,738	0.9
中間(当期)純利益	778,702	2.1	847,837	1.5	1,854,177	2.5

中間連結剰余金計算書

(単位:千円)

科 目	期 別		前中間連結会計期間		当中間連結会計期間		前連結会計年度の 連結剰余金計算書	
			自平成14年4月1日 至平成14年9月30日		自平成15年4月1日 至平成15年9月30日		自平成14年4月1日 至平成15年3月31日	
			金 額		金 額		金 額	
(資本剰余金の部)								
資本剰余金期首残高	2,945,230	2,945,230	2,945,230	2,945,230	2,945,230	2,945,230	2,945,230	
資本剰余金増加額								
1.増資による新株の発行	-	-	595	595	-	-	-	
資本剰余金中間期末(期末)残高		2,945,230		2,945,825		2,945,230		
(利益剰余金の部)								
利益剰余金期首残高	2,563,750	2,563,750	4,113,203	4,113,203	2,563,750	2,563,750		
利益剰余金増加高								
1.中間(当期)純利益	778,702	778,702	847,837	847,837	1,854,177	1,854,177		
利益剰余金減少高								
1.配当金	134,822		161,786		269,644			
2.取締役賞与	34,079		45,744		34,080			
3.監査役賞与	1,000	169,901	1,503	209,034	1,000	304,724		
利益剰余金中間期末(期末)残高		3,172,550		4,752,005		4,113,203		

中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約連 結キャッシュ・フロー計算書
		自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	自平成14年4月1日 至平成15年3月31日
		金 額	金 額	金 額
・ 営業活動によるキャッシュ・フロー				
税金等調整前中間(当期)純利益	1,968,962	2,790,784	4,924,394	
減価償却費	1,217,719	1,859,003	2,690,277	
連結調整勘定償却額	83,094	168,697	58,583	
保証金権利金償却	6,105	—	11,973	
長期前払家賃等償却	—	—	885,038	
貸倒引当金の増減額	1,215	54,845	2,001	
賞与引当金の減少額	47,077	16,676	62,159	
退職給付引当金の増減額	7,861	60,228	13,963	
役員退職慰労引当金の増減額	2,940	402	2,180	
受取利息及び受取配当金	9,351	9,728	18,199	
持分法による投資利益	—	—	19,530	
為替差益	—	—	95,100	
支払利息	146,223	291,807	330,012	
投資有価証券評価損	44,239	—	59,496	
投資有価証券売却損益	383	11,300	383	
デリバティブ評価益	2,513	—	12,729	
固定資産売却益	10,204	5,298	10,204	
固定資産除却損	36,308	183,515	126,853	
その他の特別損失	—	81,753	—	
その他営業外損益	—	486	18	
売上債権の増加額	114,357	134,082	40,203	
棚卸資産の増加額	154,015	66,912	95,455	
仕入債務の増加額	1,241,614	904,062	829,813	
未払消費税の増減額	6,061	103,694	129,564	
その他流動資産の増減額	158,672	198,861	905,262	
その他流動負債の増減額	864,771	536,845	316,382	
その他固定資産の増減額	8,807	84,224	—	
その他固定負債の増減額	33,591	28,340	63,783	
役員賞与の支払額	45,500	58,614	45,500	
小 計	5,194,177	5,365,264	8,262,873	
利息及び配当金の受取額	8,914	6,750	13,029	
利息の支払額	116,362	295,412	275,112	
法人税等の支払額	1,379,482	1,884,249	2,243,461	
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,707,246	3,192,352	5,757,329	
・ 投資活動によるキャッシュ・フロー				
定期預金の減少額	159,027	679,519	77,565	
有形固定資産の取得による支出	3,118,848	1,825,938	4,390,721	
有形固定資産の売却による収入	12,896	81,897	12,896	
無形固定資産の取得による支出	15,784	17,138	1,098,861	
投資有価証券の取得による支出	39,000	—	44,000	
投資有価証券の売却による収入	23,280	55,625	135,261	
関連会社株式の取得による支出	—	—	1,358,540	
子会社株式の取得による支出	4,836,591	32,054	7,879,184	
貸付金の回収による収入	—	935	—	
差入保証金の差入による支出	405,350	361,743	528,011	
差入保証金の返戻による収入	28,642	423,517	126,281	
長期前払家賃の支出	281,880	647,898	891,583	
その他	1,209	7,328	11,315	
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,474,817	1,650,607	15,850,212	

科 目	期 別	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の要約連 結キャッシュ・フロー計算書
		自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	自平成14年4月1日 至平成15年3月31日
		金 額	金 額	金 額
. 財務活動によるキャッシュ・フロー				
短期借入金の増減額	264,000	—	136,000	
長期借入れによる収入	8,370,000	4,450,000	15,485,328	
長期借入金の返済による支出	1,531,999	3,817,134	2,871,017	
社債の発行による収入	—	—	500,000	
割賦債務の返済による支出	9,179	138,575	—	
自己株式の売却による収入	—	12,024	—	
少数株主からの払込による収入	2,000	1,190	2,000	
配当金の支払額	134,822	162,196	270,268	
少数株主への配当金の支払額	68,017	106,533	153,019	
財務活動によるキャッシュ・フロー	6,363,982	238,774	12,829,023	
. 現金及び現金同等物に係わる換算差額	—	—	18,260	
. 現金及び現金同等物の増減額	1,596,410	1,780,518	2,754,400	
. 現金及び現金同等物期首残高	6,487,480	9,241,881	6,487,480	
. 連結子会社増加に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	673,851	—	
. 現金及び現金同等物中間期末(期末)残高	8,083,891	11,696,251	9,241,881	

中間連結財務諸表作成のための基本となる事項

項 目	前中間連結会計期間 自 平成 14年 4月 1日 至 平成 14年 9月 30日	当中間連結会計期間 自 平成 15年 4月 1日 至 平成 15年 9月 30日	前連結会計期間 自 平成 14年 4月 1日 至 平成 15年 3月 31日
1. 連結の範囲に関する事項	<p>子会社は6社で連結されています。連結子会社の名称 (株)ココスジャパン、(株)テクノサポート、(株)グローバルフーズ、(株)ぎゅあん、(株)グローバルテーブルサプライ、(株)エイ・ダイニング なお、(株)グローバルテーブルサプライは、当中間連結会計期間において設立された子会社で連結の範囲に含めております。</p>	<p>子会社は10社で連結されております。連結子会社の名称 (株)ココスジャパン、(株)テクノサポート、(株)グローバルフーズ、(株)ぎゅあん、(株)エイ・ダイニング、(株)グローバルテーブルサプライ、(株)はま寿司、(株)ビッグボーイジャパン、(株)ウエンコ・ジャパン、大和フーズ(株) 大和フーズ(株)については、従来、持分法適用の関連会社でしたが、当中間連結会計期間において、株主間協定により実質支配権を獲得して子会社となったため、当中間連結会計期間より連結の範囲に含めております。</p>	<p>子会社は9社で連結されております。連結子会社の名称 (株)ココスジャパン、(株)テクノサポート、(株)グローバルフーズ、(株)ぎゅあん、(株)エイ・ダイニング、(株)グローバルテーブルサプライ、(株)シージェーフード、(株)はま寿司、(株)ビッグボーイジャパン、(株)ウエンコ・ジャパン (株)ビッグボーイジャパン及び(株)ウエンコ・ジャパンについては、当連結会計年度において、株式を取得し子会社になったことにより、(株)グローバルテーブルサプライ及び(株)はま寿司については当連結会計年度において新たに設立したことにより、当連結会計年度より連結の範囲に含めております。なお、(株)シージェーフードは当連結会計年度において、株式を取得し子会社となったため連結の範囲に含めておりますが、(株)ココスジャパンが同子会社を吸収合併しているため、その支配は解消しております。</p>
2. 持分法の適用に関する事項	<p>持分法適用の非連結子会社又は関連会社の数 該当する会社はありません。</p>	<p>持分法適用の非連結子会社又は関連会社の数 同左</p>	<p>持分法の適用の関連会社の数 1社 主要な会社名 大和フーズ(株) なお、大和フーズ(株)については、新たに株式を取得したことから、当連結会計年度より持分法適用の関連会社に含めております。</p>
3. 連結子会社の中間決算日等に関する事項	<p>(株)ココスジャパンの中間決算日は平成14年8月31日であります。中間連結財務諸表の作成に当たっては、同中間決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、平成14年9月1日から中間連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>	<p>(株)ココスジャパン、(株)はま寿司、(株)ビッグボーイジャパン及び(株)ウエンコ・ジャパンの中間決算日は平成15年8月31日であります。中間連結財務諸表の作成に当たっては、同中間決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、平成15年9月1日から中間連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>	<p>(株)ココスジャパン、(株)はま寿司、(株)ビッグボーイジャパン及び(株)ウエンコ・ジャパンの決算日は平成15年2月28日であります。連結財務諸表の作成に当たっては、同決算日現在の財務諸表を使用しております。ただし、平成15年3月1日から連結決算日までの期間に発生した重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。</p>
4. 会計処理基準に関する事項 (1) 重要な資産の評価基準及び評価方法	<p>有価証券 その他の有価証券 時価のあるもの・中間決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの・移動平均法による原価法 デリバティブ……時価法 たな卸資産 商品……最終仕入原価法 半製品……当社は先入先出法による原価法、(株)ココスジャパンは総平均法による原価法</p>	<p>有価証券 その他の有価証券 時価のあるもの・中間決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの・移動平均法による原価法 デリバティブ……時価法 たな卸資産 商品……最終仕入原価法 半製品……先入先出法による原価法、(株)ココスジャパンは総平均法による原価法</p>	<p>有価証券 その他の有価証券 時価のあるもの・決算日の市場価格等に基づく時価法(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) 時価のないもの・移動平均法による原価法 デリバティブ……時価法 たな卸資産 商品……最終仕入原価法 半製品……先入先出法による原価法、(株)ココスジャパンは総平均法による原価法</p>

項 目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計期間
	自 平成 14年 4月 1日 至 平成 14年 9月 30日	自 平成 15年 4月 1日 至 平成 15年 9月 30日	自 平成 14年 4月 1日 至 平成 15年 3月 31日
(4)重要なリース取引の処理方法	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。	同左	同左
(5)重要なヘッジ会計の方法	<p>繰延ヘッジ会計を採用しております。 なお、為替変動リスクのヘッジについて、振当処理の要件を満たしている場合は、振当処理を採用し、また、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段及びヘッジ対象 ヘッジ手段 ヘッジ対象 通貨オプション 外貨建買掛金 通貨スワップ 外貨建買掛金 金利スワップ 借入金</p> <p>ヘッジ方針 借入債務、外貨建金銭債務等に対し、金利変動及び為替変動のリスクをヘッジするものであります。</p> <p>ヘッジの有効性の評価方法 当社が行っているヘッジ取引は、当社のリスク管理方針に従っており、為替相場及び金利の変動によるヘッジ手段とヘッジ対象との相関関係が完全に確保されていることを確認しております。</p>	<p>繰延ヘッジ会計を採用しております。 なお、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段及びヘッジ対象 ヘッジ手段 ヘッジ対象 通貨オプション 外貨建買掛金 通貨スワップ 外貨建買掛金 金利スワップ 借入金</p> <p>ヘッジ方針 同左</p> <p>ヘッジの有効性の評価方法 同左</p>	<p>繰延ヘッジ会計を採用しております。 なお、金利スワップについては、特例処理の要件を満たしている場合は特例処理を採用しております。</p> <p>ヘッジ手段及びヘッジ対象 ヘッジ手段 ヘッジ対象 通貨オプション 外貨建買掛金 通貨スワップ 外貨建買掛金 金利スワップ 借入金</p> <p>ヘッジ方針 同左</p> <p>ヘッジの有効性の評価方法 同左</p>
(6)その他の中間連結財務諸表作成のための重要な事項	消費税等の会計処理 消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。	消費税等の会計処理 同左	消費税等の会計処理 同左
5.中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲	中間連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。	同左	連結キャッシュ・フロー計算書における資金(現金及び現金同等物)は、手許現金、随時引き出し可能な預金及び容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なリスクしか負わない取得日から3ヵ月以内に償還期限の到来する短期投資からなっております。

追加情報

自己株式及び法定準備金取崩等会計	当中間連結会計期間から自己株式及び法定準備金の取崩等に関する会計基準「企業会計基準第1号」を適用しております。これによる当中間連結会計期間の損益に与える影響は軽微であります。 なお、中間連結財務諸表規則の改正により、当中間連結会計期間における中間連結貸借対照表の資本の部及び中間連結剰余金計算書については、改正後の中間連結財務諸表規則により作成しております。また、前中間連結会計期間及び前連結会計年度についても改正後の表示区分に組替えております。	—	—
------------------	--	---	---

注記事項

(連結貸借対照表関係)

前中間連結会計期間末 自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	当中間連結会計期間末 自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	前連結会計年度末 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日
<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 21,512,180 千円</p> <p>2.担保に供している資産 定期預金 728,135 千円 建物及び構築物 1,076,777 土地 2,424,220 投資有価証券 110,878 子会社株式() 4,538,935 差入保証金 671,298 合計 9,550,246</p> <p>()印は、連結上相殺消去されております。</p> <p>上記物件に対応する債務 短期借入金 900,000 千円 長期借入金 14,314,119 (一年以内返済予定の 長期借入金含む) 保証債務 1,013 合計 15,215,132</p> <p>3.有価証券13,158千円及び投資有価証券102,050千円を前払式証券の規則等に関する法律に基づき供託しております。</p> <p>4.債務保証 (株)ココスジャパンの従業員の金融機関からの借入金に対する保証債務 1,013 千円</p> <p>5.当座貸越契約及び貸出コミットメント 当社及び(株)ぎゅあんは運転資金の効率的な調達を行うため当座貸越契約及び貸出コミットメントを締結しております。 この契約に基づく当中間連結会計期間の借入金未実行残高は下記のとおりであります。 当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額 6,500,000 千円 借入実行残高 5,260,000 差引額 1,240,000</p>	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 36,045,930 千円</p> <p>2.担保に供している資産 定期預金 638,148 千円 有価証券 12,370 建物及び構築物 1,007,468 土地 2,694,720 投資有価証券 86,534 子会社株式() 11,872,208 その他流動資産 145,895 長期前払家賃 884,250 差入保証金 4,429,298 合計 21,770,895</p> <p>()印は、連結上相殺消去されております。</p> <p>上記物件に対応する債務 短期借入金 1,300,000 千円 長期借入金 16,575,013 (一年以内返済予定の 長期借入金含む) 保証債務 809 合計 17,875,822</p> <p>3.有価証券12,370千円及び投資有価証券86,534千円を前払式証券の規則等に関する法律に基づき供託しております。</p> <p>4.債務保証 (株)ココスジャパンの従業員の金融機関からの借入金に対する保証債務 809 千円</p> <p>5.当座貸越契約及び貸出コミットメント 当社及び(株)ココスジャパンは運転資金の効率的な調達を行うため当座貸越契約及び貸出コミットメントを締結しております。 この契約に基づく当中間連結会計期間の借入金未実行残高は下記のとおりであります。 当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額 6,500,000 千円 借入実行残高 4,900,000 差引額 1,600,000</p>	<p>1.有形固定資産の減価償却累計額 32,698,403 千円</p> <p>2.担保に供している資産 定期預金 638,139 千円 建物及び構築物 1,052,326 土地 2,694,720 投資有価証券 1,380,194 子会社株式() 6,529,935 その他流動資産 142,069 長期前払家賃 902,100 差入保証金 4,583,581 合計 17,923,068</p> <p>()印は、連結上相殺消去されております。</p> <p>上記物件に対応する債務 短期借入金 1,300,000 千円 長期借入金 20,831,206 (一年以内返済予定の 長期借入金含む) 保証債務 912 合計 22,132,118</p> <p>3.有価証券6,013千円及び投資有価証券100,867千円を前払式証券の規則等に関する法律に基づき供託しております。</p> <p>4.債務保証 (株)ココスジャパンの従業員の金融機関からの借入金に対する保証債務 912 千円</p> <p>5.当座貸越契約及び貸出コミットメント 当社及び(株)ぎゅあんは運転資金の効率的な調達を行うため当座貸越契約及び貸出コミットメントを締結しております。 この契約に基づく当連結会計期間の借入金未実行残高は下記のとおりであります。 当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額 6,800,000 千円 借入実行残高 5,300,000 差引額 1,500,000</p>

(中間連結損益計算書関係)

前中間連結会計期間 自平成14年4月1日 至平成14年9月30日	当中間連結会計期間 自平成15年4月1日 至平成15年9月30日	前連結会計年度 自平成14年4月1日 至平成15年3月31日																																														
<p>1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>給与手当</td><td>2,352,548 千円</td></tr> <tr><td>雑給</td><td>6,199,968</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>348,889</td></tr> <tr><td>退職給付引当金繰入額</td><td>21,311</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>1,105,065</td></tr> <tr><td>地代家賃</td><td>4,046,820</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td>1,079</td></tr> </table>	給与手当	2,352,548 千円	雑給	6,199,968	賞与引当金繰入額	348,889	退職給付引当金繰入額	21,311	減価償却費	1,105,065	地代家賃	4,046,820	貸倒引当金繰入額	1,079	<p>1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>給与手当</td><td>3,891,831 千円</td></tr> <tr><td>雑給</td><td>9,345,351</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>533,751</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td>75,447</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当繰入額</td><td>10,542</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>1,628,529</td></tr> <tr><td>地代家賃</td><td>7,165,198</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td>3,906</td></tr> </table>	給与手当	3,891,831 千円	雑給	9,345,351	賞与引当金繰入額	533,751	退職給付費用	75,447	役員退職慰労引当繰入額	10,542	減価償却費	1,628,529	地代家賃	7,165,198	貸倒引当金繰入額	3,906	<p>1. 販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>給与手当</td><td>4,982,014 千円</td></tr> <tr><td>雑給</td><td>12,531,085</td></tr> <tr><td>賞与引当金繰入額</td><td>589,875</td></tr> <tr><td>退職給付費用</td><td>36,954</td></tr> <tr><td>役員退職慰労引当繰入額</td><td>9,420</td></tr> <tr><td>減価償却費</td><td>2,417,750</td></tr> <tr><td>地代家賃</td><td>8,677,874</td></tr> <tr><td>貸倒引当金繰入額</td><td>1,170</td></tr> </table>	給与手当	4,982,014 千円	雑給	12,531,085	賞与引当金繰入額	589,875	退職給付費用	36,954	役員退職慰労引当繰入額	9,420	減価償却費	2,417,750	地代家賃	8,677,874	貸倒引当金繰入額	1,170
給与手当	2,352,548 千円																																															
雑給	6,199,968																																															
賞与引当金繰入額	348,889																																															
退職給付引当金繰入額	21,311																																															
減価償却費	1,105,065																																															
地代家賃	4,046,820																																															
貸倒引当金繰入額	1,079																																															
給与手当	3,891,831 千円																																															
雑給	9,345,351																																															
賞与引当金繰入額	533,751																																															
退職給付費用	75,447																																															
役員退職慰労引当繰入額	10,542																																															
減価償却費	1,628,529																																															
地代家賃	7,165,198																																															
貸倒引当金繰入額	3,906																																															
給与手当	4,982,014 千円																																															
雑給	12,531,085																																															
賞与引当金繰入額	589,875																																															
退職給付費用	36,954																																															
役員退職慰労引当繰入額	9,420																																															
減価償却費	2,417,750																																															
地代家賃	8,677,874																																															
貸倒引当金繰入額	1,170																																															
<p>2. _____</p>	<p>2. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>建物及び構築物</td><td>4,295 千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>1,002</td></tr> <tr><td>計</td><td>5,298</td></tr> </table>	建物及び構築物	4,295 千円	その他	1,002	計	5,298	<p>2. 固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>建物及び構築物</td><td>5,973 千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>4,230</td></tr> <tr><td>計</td><td>10,204</td></tr> </table>	建物及び構築物	5,973 千円	その他	4,230	計	10,204																																		
建物及び構築物	4,295 千円																																															
その他	1,002																																															
計	5,298																																															
建物及び構築物	5,973 千円																																															
その他	4,230																																															
計	10,204																																															
<p>3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>建物及び構築物</td><td>34,134 千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>2,174</td></tr> <tr><td>撤去費用</td><td>278</td></tr> <tr><td>計</td><td>36,587</td></tr> </table>	建物及び構築物	34,134 千円	その他	2,174	撤去費用	278	計	36,587	<p>3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>建物及び構築物</td><td>146,721 千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>36,793</td></tr> <tr><td>撤去費用</td><td>56,041</td></tr> <tr><td>計</td><td>239,556</td></tr> </table>	建物及び構築物	146,721 千円	その他	36,793	撤去費用	56,041	計	239,556	<p>3. 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <table> <tr><td>建物及び構築物</td><td>94,056 千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>32,796</td></tr> <tr><td>撤去費用</td><td>3,541</td></tr> <tr><td>計</td><td>130,394</td></tr> </table>	建物及び構築物	94,056 千円	その他	32,796	撤去費用	3,541	計	130,394																						
建物及び構築物	34,134 千円																																															
その他	2,174																																															
撤去費用	278																																															
計	36,587																																															
建物及び構築物	146,721 千円																																															
その他	36,793																																															
撤去費用	56,041																																															
計	239,556																																															
建物及び構築物	94,056 千円																																															
その他	32,796																																															
撤去費用	3,541																																															
計	130,394																																															

(中間連結キャッシュ・フロー計算書関係)

前中間連結会計期間末 (平成14年9月30日現在)	当中間連結会計期間末 (平成15年9月30日現在)	前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)
1.現金及び現金同等物中間期末残高と 連結貸借対照表に記載されている科目 の金額との関係	1.現金及び現金同等物中間期末残高と 連結貸借対照表に記載されている科目 の金額との関係	1.現金及び現金同等物期末残高と 連結貸借対照表に記載されている科目 の金額との関係
現金及び預金勘定 8,929,149 千円	現金及び預金勘定 12,278,301 千円	現金及び預金勘定 10,168,601 千円
預入期間が3ヵ月を 超える定期預金 845,258	預入期間が3ヵ月を 超える定期預金 592,200	預入期間が3ヵ月を 超える定期預金 926,719
現金及び現金同等物 <u>8,083,891</u>	取得日から3ヶ月 以内に償還期限の 到来する短期投資 (有価証券) 10,150	現金及び現金同等物 <u>9,241,881</u>
	現金及び現金同等物 <u>11,696,251</u>	2.株式の取得により連結子会社となった会社 の資産及び負債の主な内訳
		株式の取得により新たに株式会社シージェー フード株式会社ビッグボーイジャパン、株式会 社ウエンコ・ジャパンを連結したことに伴う連結 開始時の資産及び負債の内訳並びに連結子会 社の取得価額と連結子会社の取得のための支 出(純額)との関係は次のとおりであります。
		(株)シージェーフード
		流動資産 150,783 千円
		固定資産 4,911,777
		小計 5,062,561
		流動負債 26,192
		固定負債 89,792
		連結調整勘定 109,985
		小計 225,969
		差引 連結子会社の取得価額 4,836,591
		差引 連結子会社の取得のための支出 4,836,591
		(株)ビッグボーイジャパン
		流動資産 2,750,463 千円
		固定資産 8,582,753
		連結調整勘定 1,178,523
		小計 13,051,739
		流動負債 3,920,348
		固定負債 5,231,391
		小計 9,151,739
		差引 連結子会社の取得価額 3,900,000
		連結子会社の現金及び現金同等物 2,037,714
		差引 連結子会社の取得のための支出 1,862,285
		(株)ウエンコ・ジャパン
		流動資産 1,181,495 千円
		固定資産 4,081,500
		連結調整勘定 588,882
		小計 5,851,878
		流動負債 940,635
		固定負債 2,569,713
		少数株主持分 350,529
		小計 3,860,878
		差引 連結子会社の取得価額 1,991,000
		連結子会社の現金及び現金同等物 812,448
		差引 連結子会社の取得のための支出 1,178,551

4.リース取引関係

前中間連結会計期間 自 平成 14年 4月 1日 至 平成 14年 9月 30日	当中間連結会計期間 自 平成 15年 4月 1日 至 平成 15年 9月 30日	前連結会計年度 自 平成 14年 4月 1日 至 平成 15年 3月 31日																																																
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引	リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引																																																
1.リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1.リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び中間期末残高相当額	1.リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額																																																
<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>取得価額 相当額</th> <th>減価償却 累計額 相当額</th> <th>中間期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">4,317,421</td> <td style="text-align: right;">2,438,806</td> <td style="text-align: right;">1,878,614</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">4,317,421</td> <td style="text-align: right;">2,438,806</td> <td style="text-align: right;">1,878,614</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末残高 相当額		千円	千円	千円	そ の 他	4,317,421	2,438,806	1,878,614	合 計	4,317,421	2,438,806	1,878,614	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>取得価額 相当額</th> <th>減価償却 累計額 相当額</th> <th>中間期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">4,831,014</td> <td style="text-align: right;">2,560,578</td> <td style="text-align: right;">2,270,435</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">4,831,014</td> <td style="text-align: right;">2,560,578</td> <td style="text-align: right;">2,270,435</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末残高 相当額		千円	千円	千円	そ の 他	4,831,014	2,560,578	2,270,435	合 計	4,831,014	2,560,578	2,270,435	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>取得価額 相当額</th> <th>減価償却 累計額 相当額</th> <th>期末残高 相当額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">千円</td> <td style="text-align: right;">千円</td> </tr> <tr> <td>そ の 他</td> <td style="text-align: right;">5,803,223</td> <td style="text-align: right;">3,337,413</td> <td style="text-align: right;">2,465,810</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">5,803,223</td> <td style="text-align: right;">3,337,413</td> <td style="text-align: right;">2,465,810</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	期末残高 相当額		千円	千円	千円	そ の 他	5,803,223	3,337,413	2,465,810	合 計	5,803,223	3,337,413	2,465,810
区 分	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末残高 相当額																																															
	千円	千円	千円																																															
そ の 他	4,317,421	2,438,806	1,878,614																																															
合 計	4,317,421	2,438,806	1,878,614																																															
区 分	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	中間期末残高 相当額																																															
	千円	千円	千円																																															
そ の 他	4,831,014	2,560,578	2,270,435																																															
合 計	4,831,014	2,560,578	2,270,435																																															
区 分	取得価額 相当額	減価償却 累計額 相当額	期末残高 相当額																																															
	千円	千円	千円																																															
そ の 他	5,803,223	3,337,413	2,465,810																																															
合 計	5,803,223	3,337,413	2,465,810																																															
2.未経過リース料中間期末残高相当額	2.未経過リース料中間期末残高相当額	2.未経過リース料期末残高相当額																																																
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年 内</td> <td style="text-align: right;">723,316 千円</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">1,386,509</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">2,109,826</td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	723,316 千円	1 年 超	1,386,509	合 計	2,109,826	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年 内</td> <td style="text-align: right;">841,924 千円</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">1,483,261</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">2,325,185</td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	841,924 千円	1 年 超	1,483,261	合 計	2,325,185	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>1 年 内</td> <td style="text-align: right;">885,408 千円</td> </tr> <tr> <td>1 年 超</td> <td style="text-align: right;">1,642,730</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td style="text-align: right;">2,528,139</td> </tr> </tbody> </table>	1 年 内	885,408 千円	1 年 超	1,642,730	合 計	2,528,139																														
1 年 内	723,316 千円																																																	
1 年 超	1,386,509																																																	
合 計	2,109,826																																																	
1 年 内	841,924 千円																																																	
1 年 超	1,483,261																																																	
合 計	2,325,185																																																	
1 年 内	885,408 千円																																																	
1 年 超	1,642,730																																																	
合 計	2,528,139																																																	
3.支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	3.支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額	3.支払リース料、減価償却費相当額及び支払利息相当額																																																
<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">381,548 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">342,657</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">21,609</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	381,548 千円	減価償却費相当額	342,657	支払利息相当額	21,609	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">513,706 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">479,069</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">29,658</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	513,706 千円	減価償却費相当額	479,069	支払利息相当額	29,658	<table border="1"> <tbody> <tr> <td>支払リース料</td> <td style="text-align: right;">816,959 千円</td> </tr> <tr> <td>減価償却費相当額</td> <td style="text-align: right;">742,577</td> </tr> <tr> <td>支払利息相当額</td> <td style="text-align: right;">60,402</td> </tr> </tbody> </table>	支払リース料	816,959 千円	減価償却費相当額	742,577	支払利息相当額	60,402																														
支払リース料	381,548 千円																																																	
減価償却費相当額	342,657																																																	
支払利息相当額	21,609																																																	
支払リース料	513,706 千円																																																	
減価償却費相当額	479,069																																																	
支払利息相当額	29,658																																																	
支払リース料	816,959 千円																																																	
減価償却費相当額	742,577																																																	
支払利息相当額	60,402																																																	
4.減価償却相当額の算定方法	4.減価償却相当額の算定方法	4.減価償却相当額の算定方法																																																
リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。	同 左	同 左																																																
5.利息相当額の算定方法	5.利息相当額の算定方法	5.利息相当額の算定方法																																																
リース料総額とリース物件の取得価額相当額との差額を利息相当額とし、各期への配分方法については、利息法によっております。	同 左	同 左																																																

有価証券関係

(前中間連結会計期間)(平成 14年 9月 30日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (千円)	中間連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
(1)株式	291,146	303,107	11,960
(2)債券			
国債・地方債等	106,442	115,208	8,765
社債	—	—	—
その他	—	—	—
(3)その他	50,856	43,166	7,690
合計	448,445	461,481	13,036

(注) 当中間連結会計期間において、株式につき15,811千円、その他について28,427千円の減損処理を行っております。

2. 時価評価されていない主な「有価証券」(上記 1. を除く)

	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	145,321

(当中間連結会計期間)(平成 15年 9月 30日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (千円)	中間連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
(1)株式	242,527	337,371	94,843
(2)債券			
国債・地方債等	93,117	98,904	5,787
社債	—	—	—
その他	—	—	—
(3)その他	45,893	46,432	539
合計	381,537	482,708	101,170

2. 時価評価されていない主な「有価証券」(上記 1. を除く)

	中間連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	46,821
マネー・マネージメントファンド	10,150

(前連結会計年度末)(平成 15年 3月 31日現在)

1. その他有価証券で時価のあるもの

	取得原価 (千円)	連結貸借対照表計上額 (千円)	差額 (千円)
(1)株式	280,851	313,882	33,030
(2)債券			
国債・地方債等	99,078	106,880	7,802
社債	—	—	—
その他	—	—	—
(3)その他	45,893	36,198	9,695
合計	425,823	456,962	31,138

(注) 当連結会計年度について、株式につき26,105千円、その他について33,390千円の減損処理を行っております。

2. 時価評価されていない主な「有価証券」(上記 1. を除く)

	連結貸借対照表計上額 (千円)
その他有価証券 非上場株式(店頭売買株式を除く)	45,321

デリバティブ関係

(前中間連結会計期間末)(平成14年9月30日現在)

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

対象物の種類	取引の種類	契約金額 (千円)	時 価 (千円)	評価損益 (千円)
金 利	スワップ取引	1,000,000	10216	10216

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

(当中間連結会計期間末)(平成15年9月30日現在)

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

対象物の種類	取引の種類	契約金額 (千円)	時 価 (千円)	評価損益 (千円)
—	—	—	—	—

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

(前連結会計年度末)(平成15年3月31日現在)

デリバティブ取引の契約額等、時価及び評価損益の状況

対象物の種類	取引の種類	契約金額 (千円)	時 価 (千円)	評価損益 (千円)
—	—	—	—	—

(注)ヘッジ会計が適用されているデリバティブ取引は除いております。

セグメント情報

(1)事業の種類別セグメント情報

前中間連結会計期間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)

外食事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

当中間連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)

外食事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

外食事業の売上高及び営業利益の金額は、全セグメントの売上高の合計及び営業利益金額の合計額に占める割合がいずれも90%超であるため、事業の種類別セグメント情報の記載を省略しております。

(2)所在地別セグメント情報

前中間連結会計期間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

当中間連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び重要な在外支店がないため、該当事項はありません。

(3)海外売上高

前中間連結会計期間 (自平成14年4月1日 至平成14年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

当中間連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年9月30日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

海外売上高がないため、該当事項はありません。

1 株当たり情報

前中間連結会計期間 自 平成14年4月1日 至 平成14年9月30日	当中間連結会計期間 自 平成15年4月1日 至 平成15年9月30日	前連結会計年度 自 平成14年4月1日 至 平成15年3月31日
1株当たり純資産額 676円 01銭	1株当たり純資産額 795円 86銭	1株当たり純資産額 742円 58銭
1株当たり中間純利益金額 57円 76銭	1株当たり中間純利益金額 62円 88銭	1株当たり中間純利益金額 133円 99銭
<p>なお、潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、新株予約権残高を有しておりますが、調整計算の結果、1株当たり中間純利益が減少しないため記載しておりません。</p> <p>(追加情報) 当中間連結会計期間から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。なお、これによる影響は軽微であります。</p>	<p>潜在株式調整後1株当たり中間純利益金額 62円 82銭</p> <hr/>	<p>なお、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、新株引受権残高を有しておりますが、希薄化を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。</p> <p>(追加情報) 当連結会計年度から「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用しております。なお、これによる影響は軽微であります。</p>